

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018-2019年度 国際ロータリー会長 バリー・ラシン



2018-2019年度

会長: 榎野智之 幹事: 石川一郎 クラブ会報委員長: 服部雅紀

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30~13:30

例会場/ホテルナゴヤキャッスル 名古屋市西区榎の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2018 November 14

■ 2018~2019年度方針  
ロータリー友情を育み、絆を深めよう

NO.18

## 例会報告

●第2244回例会 平成30年11月14日(水)晴

●11月はロータリー財団月間

●ロータリーソング 我等の生業

●出席報告 会員 87 名中 出席52名  
(76)

出席率68.42% 修正出席率83.54%  
(10月31日分)

●ビジター紹介

- ・佐藤正延 IM実行委員会実行委員長  
(名古屋守山RC)
- ・伊藤陽介東名古屋分区分区幹事  
(名古屋守山RC)
- ・水野吉紹会長代理(名古屋北RC)
- ・朝倉淳一幹事(名古屋北RC)
- ・浅野龍司君(名古屋北RC)

●ゲスト紹介

青少年交換学生 レナ・ヴェゲリンさん

●ニコボックス

「来る来年2月27日(水)IM会場で、皆様のご来場をお待ち致します。」

佐藤正延 IM実行委員会委員長(名古屋守山RC)

「IMのPRに参りました。よろしくお願ひします。」

伊藤陽介東名古屋分区分区幹事(名古屋守山RC)

「分区分交流で新入会員と一緒に過ごしました。」

水野吉紹名古屋北RC会長代理

「本日よろしくお願ひします。」

朝倉淳一名古屋北RC幹事

「今日は卓話で頑張ります! 皆さん寝ないで下さいね!」

福田哲三君

「この度のスペイン旅行はマドリードのプラド美術

館をはじめグラナダのアルハンブラ宮殿、地中海のコスタ・デル・ソル、バルセロナではサグラダファミリア・グエル公園そして極めつけは『世界で最も予約の取れないレストラン カンロカ!』とスペインを満喫してきました。本当に素敵な一生の思い出に残る旅行となりました。」

榎野智之君、石川一郎君

「先日、スペインへ楽しく旅行へ行ってきました。谷さんのはからいでスペシャルディナーを楽しみました。」

宮下幸二郎君、田中知克君、梶田浩太郎君  
「明日、午前0時ボジョレーヌーボー解禁となります。今年も美味しいヌーボーをご賞味下さい。」

亀井敏勝君

本日のニコボックス	8件	34,000円
累 計	121件	796,150円

## 石川一郎幹事報告

▽行事予定変更のお知らせ

12月26日(水)・2019年6月26日(水)を休会とさせていただきます。

※12月の理事会は、12月19日(水)に開催致します。

▽当クラブ行事予定

- ・11月28日(水) 例会終了後、理事会を開催致します。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

- ・12月5日(水) 年末会員家族懇親会です。

※場所はホテルナゴヤキャッスルです。

※登録・受付 17:00~

開 会 17:30~

閉 会 20:30頃予定

※12月5日(水)のお昼の例会はございません。

- ・12月12日(水) 卓話終了後、年次総会を開催致します。

※年末会員家族懇親会の締め切りが、11月21日(水)となります。よろしくお願ひ致します。

## 榎野智之会長挨拶

### 『名古屋和合ロータリークラブ スペイン旅行』

先ずは先週10日・11日に蒲郡で行なわれました地区大会に参加された会員さんは大変お疲れ様でした。

さて、今月2日～9日にかけて行ってまいりましたスペインに！初日にマドリード(王宮そして)プラド美術館、楽しみにしていたゴヤの作品、裸体のマハを見て来ました。2日目グラナダはアルハンブラ宮殿、イスラムそのものの宮殿はまさしくインスピレーションをかきたてるものでありました。3日目は白の村ミハスを見学の後、一路地中海を望むコスタデルソルのリゾート地マルベリャへ。ここで2泊し、加治佐さんが酔った勢いでこう言われました。「アフリカが見たい！」その一言で私たちはジブラルタル海峡へ。アフリカまで13kmのところまで行きしっかりとこの目でアフリカを見てまいりました。次の日、今回最大の目的でありました世界で最も予約の取れないレストラン『カンロカ』。なにしろ驚きと感激の連続でございました！

そしてバルセロナではアントニオガウディ設計のグエル公園内の谷さん所有の文化財でもありますお屋敷を見学させて頂きました。

現地ですべてのご配慮して頂いた谷さんは勿論の事、今回は計画から交渉までいろいろ御苦勞を掛けました石川幹事に心から感謝したいと思います。

しかし、1985年に国際ロータリーがポリオ撲滅を最優先課題として掲げ世界に運動を展開してからは大きな成果を挙げ、1988年には35万件だったのが今年11月6日時点でわずか27例となっています。残るのはアフガニスタンとパキスタンのみ。この2か国の国境地帯(山岳地帯)を往来する子供たちへのワクチン投与が最後のカギとされています。2012年～2015年まで続いたタリバンの妨害も弱体化し、両国政府は国のメンツをかけて努力しています。そして世界中のロータリアンたちがポリオ撲滅に向けて協力しています。

今年の『ワールド・フード+ふれ愛フェスタ』では夜の部の「エンド・ポリオ・ナイト」を含めてポリオ撲滅大使のジュディ・オングさんにご参加いただき、啓蒙活動や募金活動にご協力いただきました。パキスタンから参加してくれたKidwaiパストガバナーにはパキスタンでのポリオ撲滅活動の現状を説明いただきました。

その他財団の活動として、職業研修チーム(VTT)委員会では毎年海外の地区と協力して当地区から医師や看護師などの医療専門家チームを派遣して現地の医療サービスの向上を目指しています。フィリピン、マレーシア(ボルネオ島)、インドネシアやネパールなどです。今年度は春にマレーシアに派遣するよう準備を進めています。

また、グローバル補助金での奨学生や平和フェローシップ奨学生など将来の人材育成の事業も行っています。

これからも財団をうまく利用しながらロータリーの活動を楽しんで下さい。

## 卓 話

### ロータリー財団 今、やるべきこと

会員 福田 哲三  
(地区ポリオプラス/職業研修チーム委員会委員長)



本日は「財団月間」の卓話です。地区でポリオプラス/VTT委員会の委員長を務めておりますので、ロータリーの「エンドポリオ」の活動を中心にお話します。

ご存知のように1950年代～60年代まで日本にもポリオ(急性灰白髄炎=一般に小児麻痺)の患者がたくさんいました。しかし50年代に米国のソルク博士とセービン博士という2人の研究者によってそれぞれ不活化ワクチンと経口生ワクチンが開発されてその後劇的な減少を経て1970年の発症が日本での最後の症例となりました。しかし、新興国の子供たちにはまだまだワクチンが届かず相変わらず多くのポリオ患者が発生していました。

例会	月日	今後の予定
第2245回	11. 21	写真家 秋山真邦氏 「写真家とセントアンドリュース」
第2246回	11. 28	大村愛知県知事
第2247回	12. 5	年末会員家族懇親会 登録・受付 17:00～ 開 会 17:30～ 閉 会 20:30頃(予定) ホテルナゴヤキャッスル (お昼の例会はございません)
第2248回	12. 12	会員 服部 滋君「世界遺産と私」
第2249回	12. 19	名古屋大学減災連携研究センター長 福和伸夫氏 「次の震災について 本当のことを話してみよう。」
	12. 26	規定休日(例会はございません)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。